

# 漁海況情報第3報 (2020年6月19日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

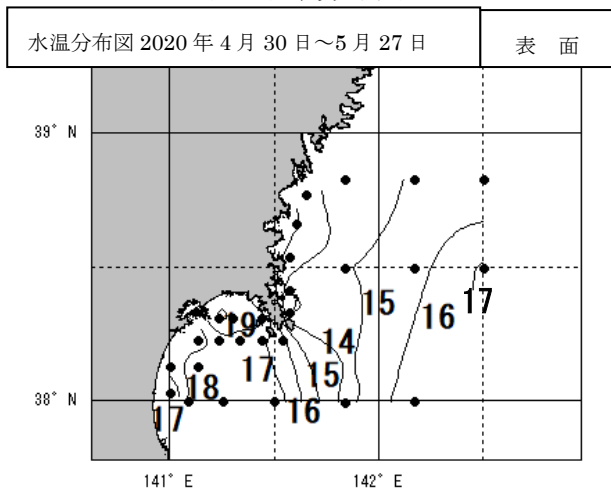
### 仙台湾内及び142° E 以東で高水温となる傾向が見られています。

宮城県沿岸の表面水温は13～19℃台、100m深水温は8～10℃台となっています。表層水温は仙台湾内で1～3℃高め、142° E 以東で2～3℃高めとなっています。水深100mにおいても142° E 以東で水温が高くなっており1～4℃高い値です。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。

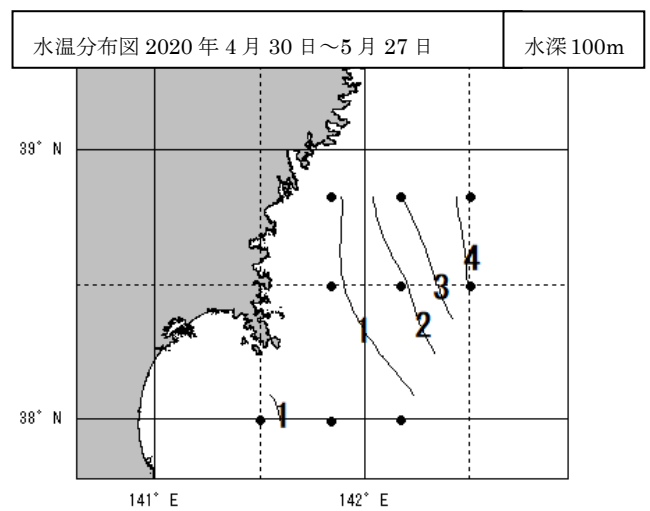
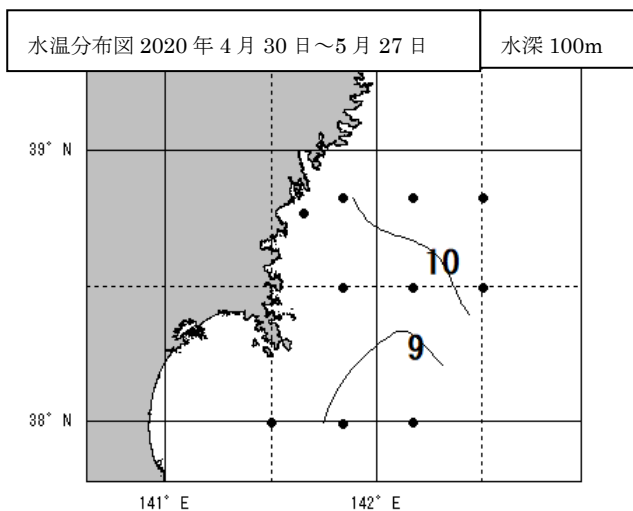
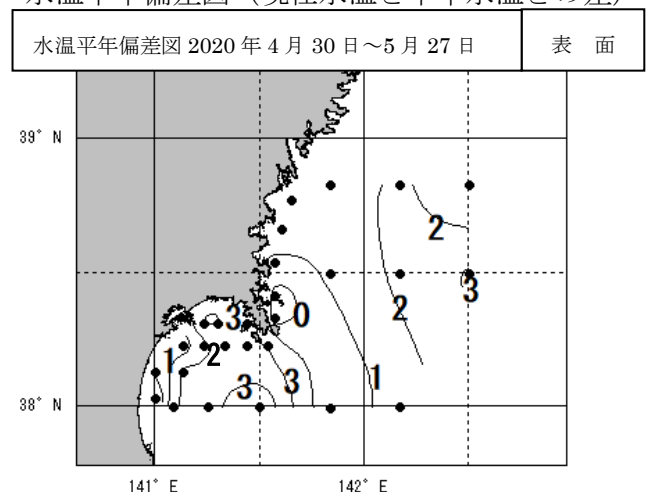
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は道東沿岸で停滞し、岩手～青森沖に15～18℃台の暖水渦が形成されています。また、18～20℃台の暖水が九十九里～仙台湾沿岸を北上しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

6月上旬の定地水温は16～21℃台で、歌津・佐須浜では極めて高め、気仙沼・田代島・桂浜では高め、亶理では平年並みとなっています。江島は観測機器をメンテナンス中のため欠測となりました [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は5～10℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

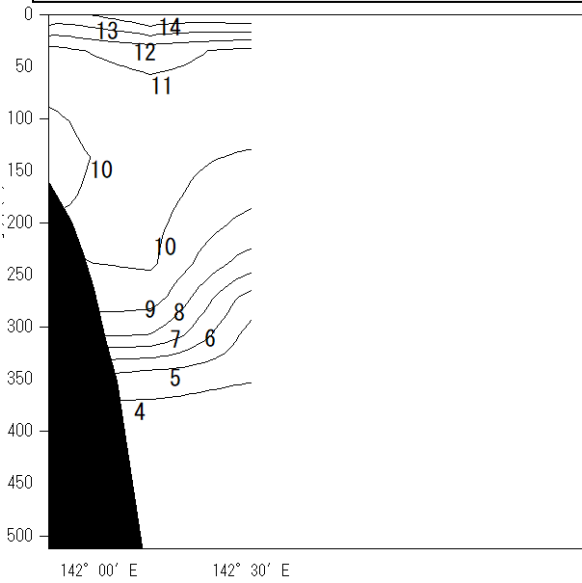


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

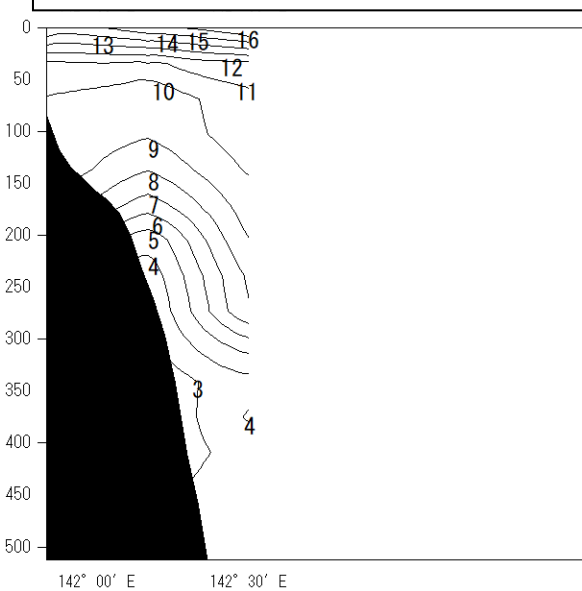


・水温鉛直断面図

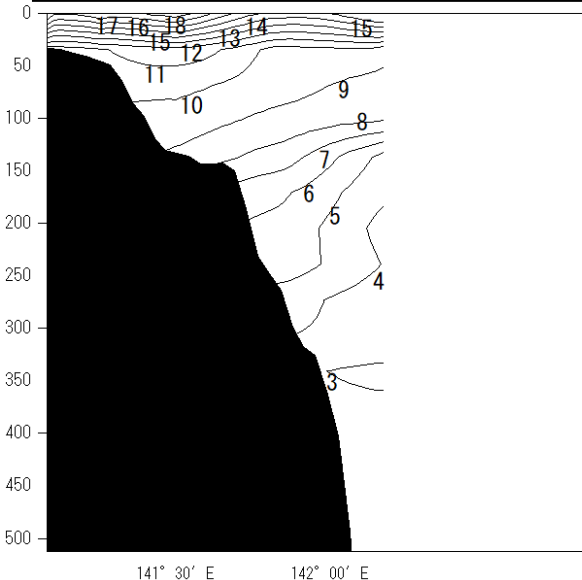
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

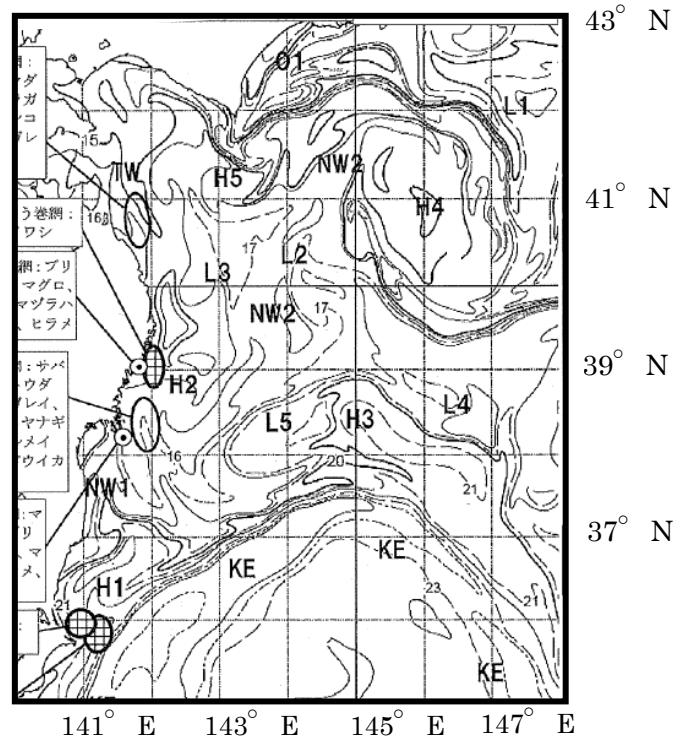


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2020年6月15日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

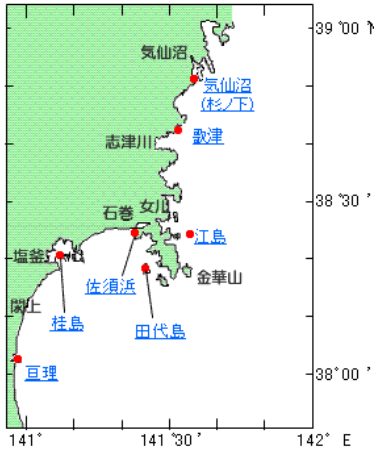
【海況】 (6月15日表面水温)

- ・親潮第一分枝は道東沿岸で停滞。
- ・黒潮続流は犬吠埼沖東 15 海里を北東へ進み、浪江沖東 190 海里まで北上したあと、南南東へ流去。
- ・18~20℃台の暖水が九十九里~仙台湾沿岸を北上。
- ・岩手~青森沖を 15~18℃台の暖水が北上し暖水渦を形成、日高沿岸に 15℃台が接近しています。
- ・下北~金華山沿岸に 15~16℃台が分布、青森沿岸は 1~2℃昇温しました。

【漁況】 (6月12日~15日)

- ・まき網：1 そうまき網は犬吠埼沖と気仙沼沖でマイワシ主体に漁獲。2 そうまき網は犬吠埼沖でマイワシを漁獲。
- ・定置網：石巻はマイワシ・ブリ類・サバ類主体。大船渡はブリ類主体、マグロ増加。
- ・カツオ竿釣：房総沖でビンナガ主体に平均 12 トン/隻・日を漁獲。
- ・カツオ・マグロまき網：伊豆諸島周辺でカツオやキメジなど漁獲。
- ・イカ類：志津川沖などで沖合底曳網主体にスルメイカ計 24 トンを漁獲、魚体は 50~150g 主体。

・定地海洋観測



	6月上旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	16.5	高め	2.2	0.9
歌津	17.2	極めて高め	3.6	1.4
江島	メンテナンス中			
田代島	18.4	高め	2.0	0.1
佐須浜	19.8	極めて高め	2.5	0.6
桂島	21.5	高め	1.7	0.4
巨理	18.1	平年並み	-0.6	0.6

※平年値 = 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

※巨理(平成24年10月から観測開始)

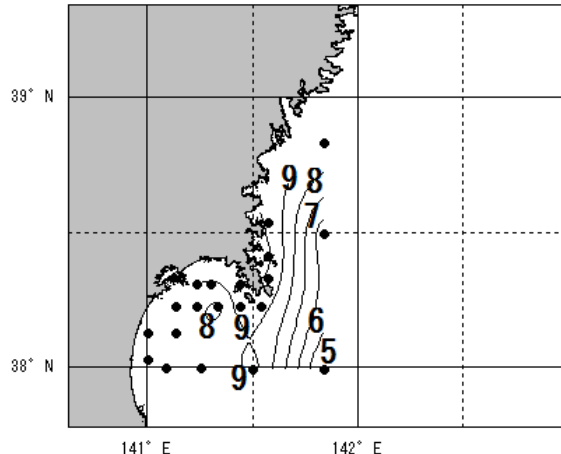
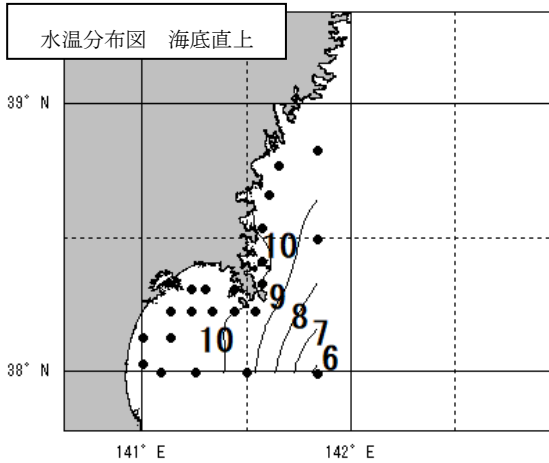
※最新の定地海洋観測結果は、

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2020年6月3日～6月18日)

・海底直上水温(2019年6月3日～6月7日)



(※観測水深は500mまでです)

2. 漁況

5月の水揚量は前年と比較して、ビンナガが著しく増加しています。メバチ・クロマグロ・スルメイカ・ヤリイカ等も増加傾向です。一方、カツオ・キハダ・スケトウダラ等の漁獲量は減少しています、

(単位：トン)

2020年5月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ			846		4547				207		176	5775	3250%
メバチ			4		5				72		93	174	194%
クロマグロ			276						36	10	0	322	200%
キハダ			3		0				4		8	14	6%
カツオ			20		0				0		0	20	1%
サバ類	1615	21				2814	0				86	4536	37%
ヒラメ	7	27				3	11				10	58	74%
マコガレイ	0	17				0	14				4	36	60%
マガレイ		1				0	2				0	2	35%
マイワシ	1	0				6521					75	6597	79%
カタクチイワシ						16						16	前年水揚なし
マダラ	304	5				0	0				67	375	119%
スケトウダラ	46	34				2	0				4	85	18%
サワラ	0	0				3	0		0		1	4	87%
スルメイカ	3	4				0					0	7	338%
ヤリイカ	4	2				7					0	14	143%
ガザミ		0					8				3	11	38%

※0は1トン未満を示しています。

### 3. 調査船運航計画

みやしお	
6/22～25	タラ類新規加入量調査
開洋	
6/22～25	ペンドック
6/30	浅海定線調査